



## 令和3年度予算の概要

市の予算は、市民の皆さんによって納められた税金などの収入を活かして、市がどのようなサービスや事業に取り組んでいくのかを表すものです。令和3年度にどのようなサービスや事業に取り組んでいくのか、予算の概要についてお知らせします。

令和3年度予算は、厳しい財政状況を考慮して、新規事業の抑制を図りつつ、市民サービスの停滞や低下を招くことのないよう、市民生活に必要な予算を中心とした予算編成を行いました。

このような方針により編成した一般会計の当初予算総額は、223億1千万円で、市役所新庁舎整備事業や認定こども園整備事業など継続して予算計上が必要な大規模建設事業が多く、前年度と比べ1億3千万円、0.6%の増額となりました。

### ■ 令和3年度予算 会計別総括 ■

五條市の会計には、福祉・教育・産業・防災といった市民生活の中心となる一般会計のほか、国民健康保険事業のように、特定の収入をもって事業（仕事）を行う6つの特別会計と、地方公営企業法に基づく2つの公営企業会計（水道事業・下水道事業会計）があります。

特別会計では、独立採算の原則及び収支の健全化を重視し、経営の一層の合理化、効率化と自主財源の確保を図り、一般会計からの繰入金可能な限り圧縮するよう取り組みました。

前年度予算と比較して2千660万円、率にして0.3%の減、また企業会計では前年度予算と比較して1億3,388万円、率にして3.5%の減となりました。

[単位：千円、%]

会 計 名		令和3年度 当初予算	令和2年度 当初予算	対前年度比較		
				増減額	増減率	
一 般 会 計		22,310,000	22,180,000	130,000	0.6	
特 別 会 計	国 民 健 康 保 険	4,041,100	4,014,800	26,300	0.7	
	墓 地 事 業	2,600	2,500	100	4.0	
	介 護 保 険	4,104,600	4,140,400	△ 35,800	△ 0.9	
	大 塔 診 療 所	39,200	48,000	△ 8,800	△ 18.3	
	農 業 集 落 排 水 事 業	3,300	10,900	△ 7,600	△ 69.7	
	後 期 高 齢 者 医 療	497,300	498,100	△ 800	△ 0.2	
	小 計	8,688,100	8,714,700	△ 26,600	△ 0.3	
公 営 企 業 会 計	水 道 事 業	水 道 事 業 費 用	1,202,171	1,196,933	5,238	0.4
		資 本 的 支 出	1,008,083	1,066,809	△ 58,726	△ 5.5
		小 計	2,210,254	2,263,742	△ 53,488	△ 2.4
	下 水 道 事 業	下 水 道 事 業 費 用	753,264	779,948	△ 26,684	△ 3.4
		資 本 的 支 出	750,297	804,005	△ 53,708	△ 6.7
		小 計	1,503,561	1,583,953	△ 80,392	△ 5.1
小 計	3,713,815	3,847,695	△ 133,880	△ 3.5		
合 計		34,711,915	34,742,395	△ 30,480	△ 0.1	

■ 令和3年度 一般会計歳入歳出予算 ■ 予算総額 223億1,000万円

【歳入の内訳、前年度当初予算との比較】

[単位：千円、%]

区 分	令和3年度 当初予算	令和2年度 当初予算	対前年度比	
			増減額	増減率
市税	3,151,614	3,293,108	△ 141,494	△ 4.3
繰入金	970,577	651,030	319,547	49.1
分担金及び負担金	274,813	496,877	△ 222,064	△ 44.7
使用料及び手数料	289,992	295,262	△ 5,270	△ 1.8
諸収入等	262,475	353,014	△ 90,539	△ 25.6
交付金等	1,019,664	1,046,500	△ 26,836	△ 2.6
国庫支出金	1,872,143	1,929,572	△ 57,429	△ 3.0
県支出金	2,177,022	2,254,937	△ 77,915	△ 3.5
市債	4,791,700	4,479,700	312,000	7.0
地方交付税	7,500,000	7,380,000	120,000	1.6
合 計	22,310,000	22,180,000	130,000	0.6

【歳出の内訳、前年度当初予算との比較】

[単位：千円、%]

区 分	令和3年度 当初予算	令和2年度 当初予算	対前年度比	
			増減額	増減率
議会費	155,912	159,507	△ 3,595	△ 2.3
総務費	5,301,713	4,506,733	794,980	17.6
民生費	5,374,952	5,625,737	△ 250,785	△ 4.5
衛生費	1,673,487	1,771,613	△ 98,126	△ 5.5
農林業費	980,801	1,136,339	△ 155,538	△ 13.7
商工費	189,568	212,064	△ 22,496	△ 10.6
土木費	1,739,271	1,987,387	△ 248,116	△ 12.5
消防費	897,424	1,093,656	△ 196,232	△ 17.9
教育費	2,742,924	2,573,759	169,165	6.6
災害復旧費	41,722	39,700	2,022	5.1
公債費	3,192,226	3,053,505	138,721	4.5
予備費	20,000	20,000	0	0.0
合 計	22,310,000	22,180,000	130,000	0.6



## ■ 一般会計歳入予算概要 ■

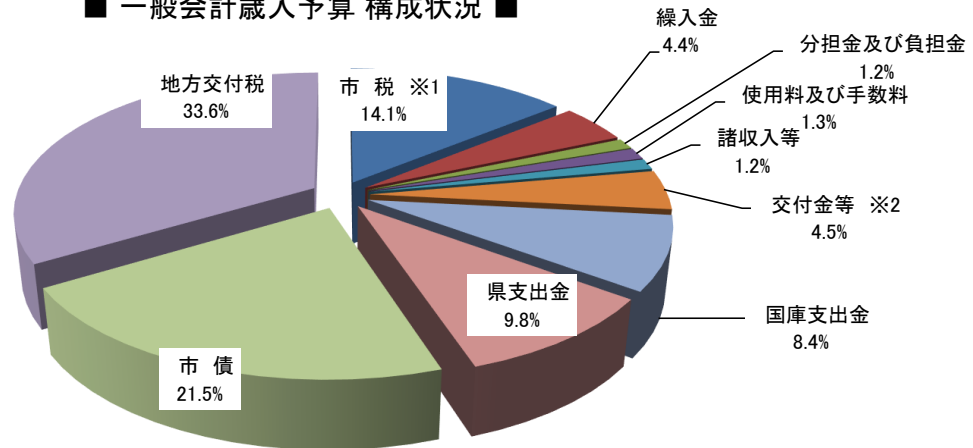
自主財源の主な収入である市税については、人口減等や新型コロナウイルス感染症の影響等から個人市民税では4.2%の減少、同じく税率改定等により法人市民税は25.3%減、固定資産税は評価替えの影響などで2.7%の減を見込み、全体では、前年度と比較して1億4,149万円(4.3%)減の31億5,161万円を見込みました。また、依存財源である地方交付税については、前年度比較1億2,000万円(1.6%)増の75億円を、国庫支出金は5,743万円(3%)減の18億7,214万円、県支出金は7,792万円(3.5%)の減の21億7,702万円を、市債は3億1,200万円(7%)の増の47億9,170万円を見込んでいます。市債の増額は、新庁舎整備事業や認定こども園事業等の普通建設事業費等や社会保障費等の増加によるものです。

※自主財源：市が自主的に収入しうる財源。市税、分担金及び負担金、使用料及び手数料、繰入金等

※依存財源：国や県の基準に基づき交付される財源。地方交付税、国庫・県支出金、交付金等、市債等

区分	予算額	構成比	(前年度予算額)	財源区分	財源区分別予算額	構成比
市税 ※1	31億5,161万円	14.1%	32億9,311万円	自主財源 (前年度)	49億4,948万円	22.2%
繰入金	9億7,058万円	4.4%	6億5,103万円			
分担金及び負担金	2億7,481万円	1.2%	4億9,688万円			
使用料及び手数料	2億8,999万円	1.3%	2億9,526万円			
諸収入等	2億6,249万円	1.2%	3億5,301万円			
交付金等 ※2	10億1,966万円	4.5%	10億4,650万円	依存財源 (前年度)	173億6,052万円	77.8%
国庫支出金	18億7,214万円	8.4%	19億2,957万円			
県支出金	21億7,702万円	9.8%	22億5,494万円			
市債	47億9,170万円	21.5%	44億7,970万円			
地方交付税	75億	33.6%	73億8,000万円			
合計	223億1,000万円	100.0%	221億8,000万円		223億1,000万円	100.0%

## ■ 一般会計歳入予算 構成状況 ■



### ※2 交付金等の内訳

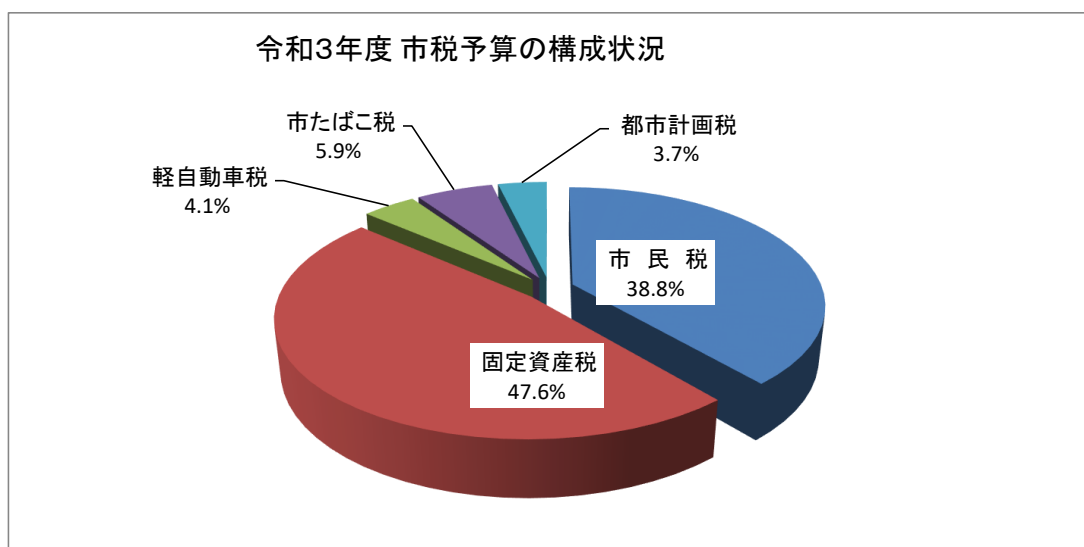
区分	予算額	構成比
地方譲与税	2億1,956万円	21.5%
利子割交付金	430万円	0.4%
配当割交付金	2,510万円	2.5%
株式等譲渡所得割交付金	1,600万円	1.6%
法人事業税交付金	3,820万円	3.7%
地方消費税交付金	6億2,900万円	61.7%
ゴルフ場利用税交付金	4,000万円	3.9%
環境性能割交付金	2,500万円	2.5%
地方特例交付金	1,870万円	1.8%
交通安全対策特別交付金	380万円	0.4%
交付金等合計	10億1,966万円	100.0%

### ※1 市税の内訳

区分	予算額	構成比
市民税	12億2,126万円	38.8%
固定資産税	15億20万円	47.6%
軽自動車税	1億2,855万円	4.1%
市たばこ税	1億8,450万円	5.9%
都市計画税	1億1,710万円	3.7%
市税合計	31億5,161万円	100.0%

■ 令和3年度 市税予算の内訳、前年度予算との比較 ■

区 分	令和3年度 当初予算	令和2年度 当初予算	対前年度比	
			増減額	増減率 (%)
市民税	12億2,126万円	13億1,618万円	△9,492万円	△7.2
うち 個人市民税	10億7,920万円	11億2,600万円	△4,680万円	△4.2
うち 法人市民税	1億4,206万円	1億9,018万円	△4,812万円	△25.3
固定資産税	15億20万円	15億4,250万円	△4,230万円	△2.7
軽自動車税	1億2,855万円	1億2,992万円	△137万円	△1.1
市たばこ税	1億8,450万円	1億8,290万円	160万円	0.9
都市計画税	1億1,710万円	1億2,160万円	△450万円	△3.7
合 計	31億5,161万円	32億9,310万円	△1億4,149万円	△4.3

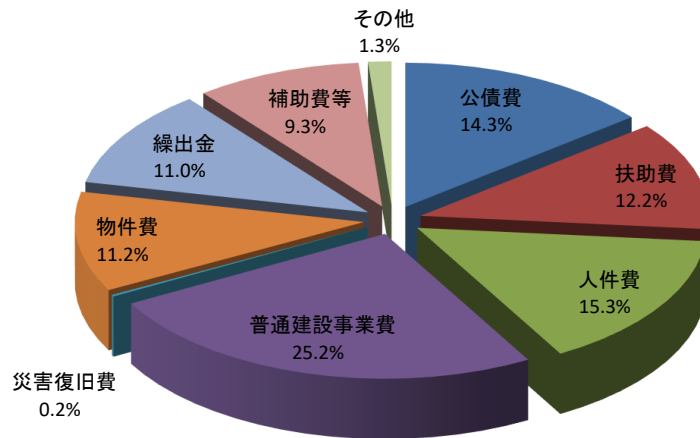


## ■ 一般会計歳出予算概要（性質別経費） ■

歳出予算を経費ごとに経済的な性質を基準として分類したものを「性質別経費」といいます。  
 令和3年度の歳出予算を性質別に分類すると次のようになります。  
 公債費・扶助費・人件費の「義務的経費」は、前年度と比較して4,133万円（0.4%）減となっています。  
 普通建設事業費・災害復旧費の「投資的経費」は、56億7,268万円（10.4%）の増で、新庁舎建設事業や認定こども園整備事業等による普通建設事業費が前年度と比較して5億3,583万円（23.2%）の増となっています。

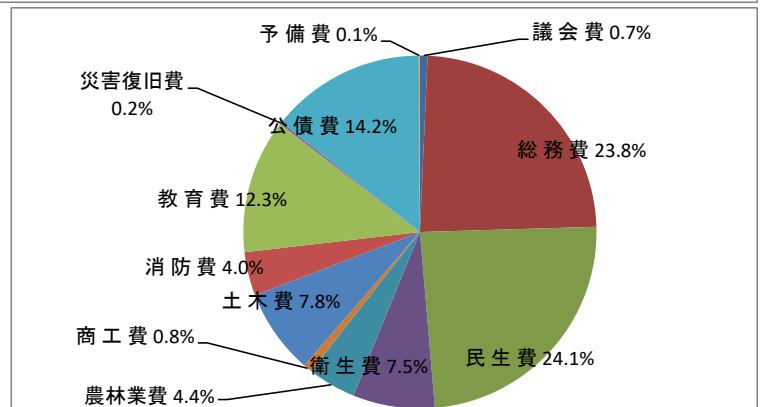
区分	予算額	構成比	(前年度予算額)	経費区分	経費区分別予算額	構成比
公債費	31億9,223万円	14.3%	30億5,351万円	義務的経費 (前年度)	93億1,814万円	41.8%
扶助費	27億1,324万円	12.2%	28億2,927万円		93億5,946万円	42.2%
人件費	34億1,267万円	15.3%	34億7,669万円		56億7,268万円	25.4%
普通建設事業費	56億3,096万円	25.2%	50億9,715万円	投資的経費 (前年度)	51億3,685万円	23.3%
災害復旧費	4,172万円	0.2%	3,970万円		73億1,919万円	32.8%
物件費	24億9,380万円	11.2%	23億9,602万円	その他の 経費 (前年度)	76億8,369万円	34.6%
繰出金	24億5,673万円	11.0%	26億702万円			
補助費等	20億7,788万円	9.3%	24億4,505万円			
その他	2億9,078万円	1.3%	2億3,560万円			
合計	223億1,000万円	100.0%	221億8,000万円		223億1,000万円	100.0%

## ■ 一般会計性質別歳出予算 構成状況 ■



※目的別歳出予算額及び構成比は、次の表のとおりです。

区分	予算額	構成比
議会費	1億5,591万円	0.7%
総務費	53億171万円	23.8%
民生費	53億7,495万円	24.1%
衛生費	16億7,349万円	7.5%
農林業費	9億8,080万円	4.4%
商工費	1億8,957万円	0.8%
土木費	17億3,927万円	7.8%
消防費	8億9,743万円	4.0%
教育費	27億4,292万円	12.3%
災害復旧費	4,172万円	0.2%
公債費	31億9,223万円	14.2%
予備費	2,000万円	0.1%
合計	223億1,000万円	99.9%



## ■ 令和3年度の主な事業 ■

### ■ 子どもを育てたいまちをつくる

#### ○認定こども園整備事業（子ども未来課）

13億1,022万円

認定こども園整備基本計画に基づき実施する認定こども園の整備に向けた建設工事などを行います。



（仮称）五條B認定こども園完成予想図

#### ○西吉野農業高校推進事業（教育総務課・学校教育課）

1億842万円

西吉野農業高校の生徒全国募集のためのPR事業、支援する会を通じた農業実習・就労体験及び農園整備などを行います。



校外農業実習

#### ○放課後児童クラブ（学童保育所）施設整備事業

2,414万円

（児童福祉課）

学校適正化基本計画に基づき再編後の市内の各小学校に学童保育所を整備します。  
今年度は、五條小学校内の学童保育所整備工事などを行います。

### ■ 安心して定住できるまちをつくる

#### ○診療所運営事業（保健福祉センター）

3,908万円

五條市応急診療所の運営、休日在宅当番医制度等により地域医療、救急医療の充実を図ります。

令和2年12月から発熱患者用診察室を別に設け、コロナウイルス感染症対策の充実を図ります。

#### ○ハザードマップ策定事業（危機管理課）

769万円

国及び奈良県が公表している浸水想定区域、土砂災害警戒区域に加え、避難所や防災上必要な施設を示したハザードマップを作成し全市民に配布し周知を行います。



発熱患者用診察室

### ■ 地域資源を活かした産業のまちをつくる

#### ○鳥獣対策事業（農林政策課）

1億814万円

農作物の鳥獣害による被害を防止するため、電気柵・金網柵の設置補助や、駆除を行います。

#### ○企業誘致等促進事業（企業観光戦略課）

3,983万円

企業誘致を促進するため、企業立地・雇用促進奨励金を交付します。また、新規創業者への融資に対する利子補給金等により新規事業創出の支援を図ります。



林産物加工施設

#### ○林産物加工施設管理運営事業（大塔支所）

2,654万円

林産物加工施設を運営し、間伐材の利用促進と木質チップ等の林産物を加工販売することにより地域振興を図ります。

## ■ 南部地域の拠点となるまちをつくる

### ○道路長寿命化事業（建設課）

1億9,000万円

市内の道路・橋梁の点検の行い、長寿命化に向けた補修・補強工事などを行います。

### ○スポーツ振興備業（生涯学習課）

531万円

スポーツ教室の実施及び各種大会の実施団体への補助を通じて本市のスポーツ振興を図ります。



市民レクリエーション大会

## ■ すべての人が社会参加するまちをつくる

### ○新庁舎建設事業（まちづくり推進課）

28億9,358万円

今年度は、市役所新庁舎の建設工事並びに、にぎわい棟の建設工事などを行い、令和3年11月の運用開始を目指します。



新庁舎完成予想図

### ○市民会館耐震等改修事業（管財課）

1,310万円

耐震等改修工事に係る設計及び地質調査を実施します。



市民会館

### ○中央公民館耐震等改修事業（生涯学習課）

1,131万円

耐震化設計を実施します。



中央公民館

■ 消費税率引き上げによる地方消費税交付金増収分（社会保障財源化分）の用途について ■

平成26年4月1日から消費税率引き上げに伴う引上げ分の地方消費税交付金（社会保障財源化分）は、社会保障4経費（制度として確立された年金、医療及び介護の社会保障給付並びに少子化に対処するための施策に要する経費）及びその他社会保障（社会福祉、社会保険及び保健衛生に関する施策）に要する経費に充てることとされています。  
五條市では、下表のとおり各事業に充当しています。

（歳入）	地方消費税交付金（社会保障財源分）	総額	330,272 千円
（歳出）	社会保障4経費及びその他社会保障施策に要する経費	総額	5,902,538 千円

【社会保障4経費及びその他社会保障施策に要する経費とその財源】

社会保障施策の区分	経費（予算額）	本年度予算額の財源内訳			
		特定財源		一般財源	
		国県支出金	その他	引上げ分の地方消費税交付金	その他
① 社会福祉	37億9,620万円	19億161万円	1億9,222万円	1億6,976万円	15億3,261万円
② 社会保険	15億4,919万円	3億5,764万円	36万円	1億1,878万円	10億7,240万円
③ 保健衛生	5億5,716万円	5,192万円	8,679万円	4,173万円	3億7,672万円
合計	59億254万円	23億1,117万円	2億7,937万円	3億3,027万円	29億8,173万円

社会保障施策の対象範囲は以下のとおりです。

① 社会福祉

「社会福祉」とは、「生計の困難な者や心身に障害のある者に対して必要な援助を行う等国民の生存権を確保することによって、国民生活の内容を豊かならしめること」を意味し、具体的には、生活保護、児童福祉、母子福祉、高齢者福祉、障害者福祉などです。

② 社会保険

「社会保険」とは、「保険的方法によって社会保障を行う制度の総称」ですが、法令に基づき実施される「強制保険」的な制度を意味し、具体的には、国民健康保険、介護保険、後期高齢者医療保険、年金などです。

③ 保健衛生

「保健衛生」とは、「国民の健康を保つための施策」を意味し、具体的には、医療に係る施策、感染症その他の疾病の予防対策、保健・健康増進対策などです。

